



府連通信

2025年4月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:info@jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://jcfaosaka.org/

全人代 中国は社会の深部に届く 政策を探っている(上)

全人代の基調と経済目標
 3月の全国人民代表大会決定では、トランプ第2期政権の「アメリカ第一主義」を強く意識して、中国は「あらゆる形の国際社会とともに公平・正義・秩序・多極化を守り、互恵的・包摂的な経済グローバル化を推進する」と表明しました。

経済目標については「経済成長率5%前後(前年並)」「都市部新規就業者数1200万人(前年並)とやや控えめです。しかし、景気回復のため「財政赤字」は対GDP比4%(前年比1%増)増、さらに「政府債務」(「超長期特別国債」・「特別国債」・「地方特別債」)も大幅増、積極策に出ています。

消費停滞の構造にメスを入れる

筆者は中国の経済成長は「投資」偏重で、先進国のように「消費」主導とはなっていないことを問題視してきました。

GDPを100とした場合「消費の貢献度」は米国68%・日本54%・中国38%「投資の貢献度」は米国21%・日本26%・中国42%です。中国で消費の貢献度が低い究極の原因は「都市と農村の二重構造」にもとづく「経済格差大、貧困人口多」「富裕層・中間層も少」という構造、すなわち人口の多数が豊かな消費から排除されているという構造にあるのです。

政策ポイント

内需・消費拡大
 景気後退を止めるためには「財政赤字」や「国債大量発行」を恐れない、という構えはいいとしても、それが従来同様「投資主導」型経済というのであれば、不動産バブルや設備過剰など経験済みの「目詰まり」を起こさないか、心配にもなります。

この点では、全人代決定は今回かなり違うようです。清華大の周招傑教授は「一人当たりGDP」では台湾の半分という実態はここから来る学・公共管理学院の周招傑教授

女性部学習会 ラブリー世界遺産終了

女性部学習会は3月16日午後、高田佳誉子講師の世界遺産編最終回を行いました。

お二人の感想を掲載します。ラブリー中国世界遺産学習会に、休まず参加できてうれしく

女性部 中国の古典学習会

府連205号文化教室
講師：高田佳誉子さん
 5月18日午後2時から
 第3弾「ラブリー中国古典編」がスタートします。「ハッピー！漢詩」「ナイス！故事成語」「エンジョイ！物語」です。
 奇数月の第3日曜日
 日中府連 205号室
 お気軽にご参加ください。

前田尋 きり絵展

3月10日から15日、50回を超えた神戸新聞連載の「ひょうごきり絵探訪」連載の中から20点余りをマサゴ画廊で展示しました。



城北支部 映画観賞会「望郷の星」

いままでにならない参加で盛況

3月15日(土) 城東診療所のホールを借りて栗原小巻主演の長谷川テル「望郷の星」映画会を行いました。いつもと違って今回は新聞折り込みをしたので会員外で14名の参加があり、合わせて33名という今までにない映画会になりました。

残念なこと大型テレビであったこと、そのため後ろの方は字幕が見えにくかったり、時々画面が消えたりとハプニングもありましたが誰も動じることなく長谷川テルの生き様を真剣に考えました。

エスペランティストとして平和を願う、中国から留学中のエ



スペランティスト 劉仁と出会い結婚。日中戦争前夜自らの意思で中国にわたり、日中戦争の真つ只中、日本の兵士に向けてラジオから「あなたたちの敵はここにはいません」と戦争の中止を訴えかけました。

その行動は当時の新聞で「売国奴」と名指しで報道されましたがテルは「お望みであればどうぞ私を売国奴と呼んでください。私も結構です。私はこれっぽっちもおそれません。むしろ

今回は中国の世界遺産シリーズの最終回です。「古代高句麗王国」と「シルクロード」などを楽しみました。

シルクロードでは、砂漠の中で地下水が湧き出る所にオアシスが交易して商売が盛んになる。地下水はどのようなように溜めていたのか？皆さん興味津々でお話を聞いていました。

以前勉強した「都江堰、世界最古の巨大な水利施設」秦代岷江の氾濫を防ぐため着工され、それにより現在では「天府の国」と言われる豊かな地となっています。水は一番大事です。

次回からはラブリー中国古典編。漢詩、故事成語、物語。

楽しんで勉強したいと思います。(山本範枝)

堺市で市民公開講座

4月13日(日)2時から堺市立南図書館集会所2(泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅 南西300m 泉ヶ丘市民センター2階)
 テーマ「戦後80周年地域の歴史を探る」和泉市にあった横山炭鉱「ここでも朝鮮人労働者が働いていた」講師は三宅美千子さん(和泉市における在日コリアンの歴史を考える会) 参加費500円 主催は南区合同会議・日中堺支部 共催：市民懇・堺平和委員会

今年の中国百科検定

第17回検定 7月5日(土)
 実施級 初級・3級・2級
 第18回検定 12月6日(土)
 実施級 初級・3級・2級
 1級・特級 15時から

私は他民族の国土を侵略するばかりか、なんの罪もない無力な難民の上にこの世の地獄を現出させて平然としている人々と同じ民族の一人であることを恥とします」と理路整然と応じました。

中国各地を夫とともに転々としながら、最後は中国東北部の街で34歳の若さで亡くなりました。中国では教科書にも登場する著名な歴史的人物として扱われていますが、日本では「売国奴」「非国民」のレッテルがはられ埋もれた存在になっていま

あの当時、信念を曲げず戦場で反戦、平和を訴えた長谷川テルという人物のことを改めて知りたいと思えました。この映画会で1名の加入がありました。(森脇篤子)

西支部紹介 結成65年の老舗支部

大阪の西区に勤める労働者によって、1961年結成された老舗の支部です大阪・駐中国領事館は西区にあります。50年誌・60年誌も作成しました。

西区・川口は大阪の玄関口として、古くから外国人が入り、貿易の拠点としても大いに賑わった所で、海産物、米、野菜も大阪運河の流通の拠点として発展してきました。

文化大革命時の困難さを克服して、20年で組織は倍化してきました、そこには本部組織5原則に添い組織要求にて毎月行事を実施しています。

さらに、学習会、映画会、足跡の旅、コロナ前は食の会・中国訪問、7・7運動等行い、お

そらく初めてであつたらうと言われている70年代からの太極拳教室、小豆島全国合宿を大きく支えました。

百科検定試験では第1回から運営面で関与し延べ受験合格者56名です。ニュースは毎月・HPも25年経過し充実させています。

大阪女性部活発ですが中核支部として協力しています、大都市ゆえの課題もあり太極拳教室はじめとする会場確保の困難さに直面しています。

組織の若返りも未来を見つめると大事な問題です。過去幾多の危機を乗り越えた教訓を胸に更に未来に向い、運動の大きな柱である不再戦平和を堅持しつつ歩んでいきます。(平松悦雄)

中国帰国者2世の生活支援請願署名

「中国残留日本人二世に聞く会」が4月19日(土)午後2時国労会館で開催されます。

昨年12月浅野先生の講演会で長山さん、下岡さんにお話をしていたいただきました。たいへん大きな反響がありました。

(府連通信3月号既報)

一方的に話を「聞く」だけではなく、意見を言ったり、質問したり、双方の「囲む会」のようなものを目指しています。

ぜひご参加ください。

中国帰国者二世ブックレット「中国残留孤児・婦人二世が人間の尊厳をもって笑顔で暮らしていくために」(800円)が発行されました。二世たちの手記「私は訴えます」には大阪府

連から8名の二世の方が手記を寄せられました。

去年1月から6月まで日中友好新聞に掲載された浅野先生の「中国残留日本人・中国帰国者の人生が問いかけること」や帰国者2世のアンケート、「口上書」など資料も収められています。

4月9日(水)午後1時から2時まで「ダイコクドラッグうめきた店」前で宣伝署名活動を行います。城北支部の3名の他、支援委員、常任理事の皆さんの参加も予定されています。6月に予定されている第4回国会請願に向けて「中国帰国者二世の生活支援を求める請願署名」を頑張りましょう！(石井勉)

中国の歴史 出前学習会はじめます

府連女性部と百科検定委員会がコラボした、全5回の歴史出前学習会を始めます。支部の集まりでも、有志の集まりでも、講師がおじゃまします。内容は、第1回 古代〜漢 第2回 魏晉南北朝〜唐 第3回 宋・元 第4回 明・清 第5回 近現代史(日清戦争〜改革開放) 1回だけでも、5回順番にでも、よろこんで！百科検定の勉強や仲間づくりの企画にご利用ください。パワーポイントを使います。お問い合わせはEメールへ gaofian@scorpio.zaq.jp 主催：大阪府連女性部・大阪府連百科検定委員会 担当：高田佳誉子

西支部 日中カレンダー学習会

西支部3月行事は3月23日、2025年日中カレンダー・106枚をパワーポイントにしたの恒例の学習会です、日中の絆を強める意味からも学んで中国を巡り知る旅です。スーツもハードケースもありません。

コロナ禍に於いて中国訪問旅行も控えられ、中国写真も少ない

中国残留日本人 2世に聞く会

4月19日(土) 午後2時〜4時 国労会館

長山さん、下岡さん、他中国残留日本人二世数名がお話します。

唐代伝奇の世界へようこそ

第8回 李娃伝(りあでん)

「李娃伝」は、白楽天の弟、白行簡(はくこうかん)の作で、才子佳人(さいしかじん)小説の代表です。才子とは詩文の才を持つ風流人、すなわち科挙受験生です。佳人とは才子を満足させる美女、すなわち妓女です。父の期待を背負って長安に科挙受験に来た生(生とは知識人の意味。ここでは若者とする)が、名妓李娃に夢中になります。李娃は若者から身ぐるみをはがすと、仮母(遣手婆)と一緒に姿をくらませます。若者は病気になる死にかけたところを、葬儀屋に助けられて挽歌うたいになります。

ある時、町で歌っていると、長安に来ていた若者の父親が老



す。科挙受験のため、地方から長安に出てきた若者が妓女とどんな関係になるのか。妓女はどんな暮らしをしているのか。長安の賃貸住居、葬儀屋、乞食、乞食に食べ物を恵む人々の様子などを感じることが出来ます。

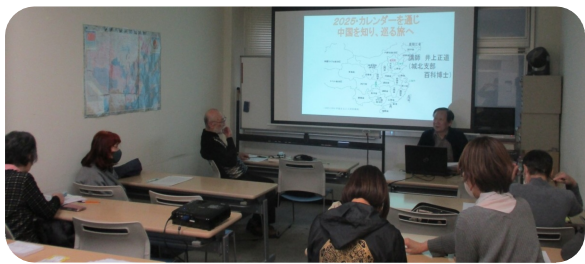
「李娃伝」では、父親が妓女を息子の正式の妻にしようとします。官僚社会ではあるまじきことです。そういう展開にしたのは、支配階級の男性が求める女性像を描くためではないでしょうか。

家系と出世のために結婚には、男女間にほぼ愛情はありません。男は家の外に都合のよい愛を求めました。自分に愛情を注いでくれ、かつ出世に役立つ女性という理想像を、李娃に求めたのかも知れません。(高田佳誉子)

僕を伴って通りかかりました。老僕が若者に気付き父の元へ連れ行きますが、父親は、家の恥さらしとののしり、若者を鞭打って見捨てます。若者は全身がただれ満足に歩きたがらず、物乞いに行つた先が李娃の家でした。李娃は自分のしたことを悔いて若者を引き取り勉強をさせます。若者は科挙に合格し高官に任命されます。父親に会いに行くとき、父親は泣いて喜び、李娃を若者の正式の妻にと言います。「李娃伝」には、李娃、若者、父親の行動、市井人の生き方など、昔の中国社会が現れています。

関西ブロック太極拳 交流会in和歌山

5月10日から11日、和歌山ビッグウェーブ・メインアリーナで、久しぶりに関西ブロック太極拳交流会を計画しました。会場はJR和歌山駅から15分、宿泊は紀三井寺近くの温泉ホテルです。練習種目は24式太極拳、48式、扇の予定です。



的に観て肯定出来るものではない、2・28事件も戒厳令解除後真相が明らかになれば、記念館も出来ました。同じく韓国で起きた4・3事件これも真相が明らかになれば記念館もあり賠償等しています。戦後80年日本はどうか、戦前戦中の治安維持100年です。

陳式太極拳講習会

3月23日から北スポーツ体育館で第51回講習会が始まりました。第6期1回目は引き続き第4段を練習します。